

社名にもなっている「がいし」とは、発電所の鉄塔や電柱に必ず付いている、セラミックス製品です。1919年の設立以来、がいしをはじめ様々なセラミックス製品の開発・製造を手掛けているのが、日本ガイシ株式会社。独自のセラミックス技術を生かし、カーボンニュートラルの実現に貢献するNAS電池、デジタル化社会を支える半導体製造装置用部品など、様々な社会課題を解決する製品を開発・製造しています。



©NGK・kero/dwarf

設立 103年



1919年5月5日。
長年にわたり独自のセラミック技術を磨き続けています。

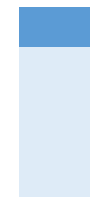
売上高5,104億円



(2022年3月)
←4,520億円(2021年3月)
←4,419億円(2020年3月) ※連結

営業利益 16.4%

※2022年3月



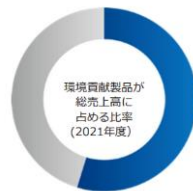
製造業の平均的な営業利益は4%。健全な財務体制は日本ガイシの自慢の一つです。

海外生産拠点 19社



海外売上高は7割。
グローバルに活躍することも可能です。

環境貢献製品 59%



自動車の排ガス浄化、再生可能エネルギー普及への貢献など、計9種類の製品やサービスで貢献。

研究開発費 3,000億円/10年

2030年までに新事業化品で売り上げ1000億円以上を目指す「New Value 1000」が進行中。そのための研究開発費もふんだんに確保しています。

セラミック技術をコアテクノロジーとして、エネルギー(Energy)、エコロジー(Ecology)、エレクトロニクス(Electronics)の事業領域において、製品を展開しています。ここでは代表的な製品を紹介します。

エンバイロメント事業

自動車の排ガス浄化に貢献する製品を提供しています。



自動車の排ガス浄化用セラミックス「ハニセラム」。世界各国の自動車メーカーで採用されている重要部品です。

デジタルソサエティ事業

エレクトロニクス分野の技術革新に貢献する製品を提供しています。



半導体の製造プロセスを効率化する半導体製造装置用セラミックス。今や半導体製造の過程においてなくてはならない製品です。

エネルギー&インダストリー事業

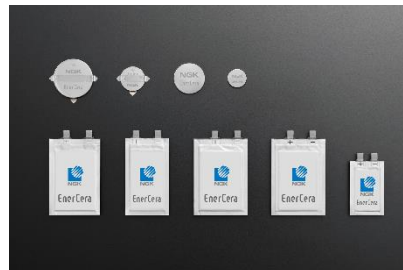
電力の安定供給や製造プロセスの革新、生産性向上などに貢献する製品を提供しています。



がいしは発電所で発電した電力を安定かつ安全に運ぶためになくてはならないもの。当社の歴史はこの「がいし」から始まりました。



NOx濃度を高精度かつリアルタイムに測定できる世界初の車載用高精度NOxセンサー。



電極に当社独自の結晶配向セラミックス板を使用したリチウムイオン二次電池。



耐熱・耐食・耐久性に優れたセラミックスという素材を生かした独自の加熱・乾燥技術を提供。その技術力は業界トップクラスです。

ホワイト500 4年連続認定



健康経営優良法人
2022に認定。
※社員の健康管理に積
極的な法人認定制度
(経済産業省)。

仕事×育児・介護 両立支援の取り組み

仕事×育児

- 育児休暇制度利用人数
59名(男33、女26)
- 育児休暇復帰率100%
- 短時間勤務制度利用者数62名

仕事×介護

- 週3日勤務あり、時間外労働の制限あり
- 介護休職制度あり
- 介護休業給付金、介護休業支援金、
介護支援一時金あり。

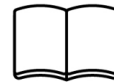
有給取得日数 13.3日

※全社平均



有給は初年度12日、年間休
日125日。仕事とプライベート
の充実をかなえている社員が多
数います。

充実の研修制度



基本の導入研修からグ
ローバル研修、モノづくり
研修、キャリアデザイン研
修、論理思考研修など
幅広い内容の研修ライン
ナップをご用意しています。

働きやすいワークスペース

明るく広々、整理整頓されたオフィスです。



社員の憩いの場 食堂、カフェスペース

味もボリュームも大満足
のランチやドリンクが、
社員価格で利用できま
す。お財布に優しいと大
好評です！





あなたのチャレンジマインドで 誰もやったことのないことを

取締役専務執行役員 人材統括部長
山田 忠明

私が考える日本ガイシの一番の特徴は、どこもやったことのないことに果敢にチャレンジをして、新たな製品・サービスを生み出していく“創造力”にあると思います。しかし、日本ガイシの社員だけで考えるには限界がある。これまでにない新たな価値を創造するためには、他社で私たちと全くことなるキャリアを積んできた方が発信する、情報にとらわれない柔軟な発想力やアイデアが必要です。私たちと一緒に、誰もなし得なかった新たな価値を作り出してみませんか。



転職者が語る、「日本ガイシってこんな会社」

100年という長い歴史を持つ安定感のある企業ですが、新しいことをどんどん取り入れていこうとする社風。ITの導入や新製品開発にも積極的に取り組んでいます。



セラミックスに特化した専門家集団が集まる会社。私もその知識を得ようと論文を読んだり学会に参加させてもらったり、学ぶ機会は前職と比べて格段に増えました。



2019年12月に冬季休暇と合わせて育児休暇を取得。前職では男性の育児休暇はととても取得できる雰囲気ではなかったので、本当にありがたかったです。



先輩や上司は年齢に関係なく、私のような若い研究者の意見にも耳を傾けてくれて、「やりたようにやってみては？」と後押しをしてくれます。その期待に応えたいと強く思うようになりました。